



寺ネット・サンガ通信 第5号

寺ネット・サンガ事務局 〒103-0027 東京都中央区日本橋3-2-14 日本橋KNビル4階
Tel 03-5201-3976・Fax 03-5201-3712・メール info@teranetsamgha.com

3・11と『悲しむ力』

寺ネット・サンガ代表 中下大樹

2011年3月11日、東日本大震災が発生。直後に宮城県石巻市の遺体安置所に入った時の光景は、一生忘れることが出来ないだろう。数え切れないほどの剥き出しの足の裏が、一斉に私の目に飛び込んできたのだ。そう、それらは全て人間の遺体。当時はまだ柩も何もない状態で、遺体は毛布やブルーシートに覆われたままの状態。中には小さな子どもの遺体がブルーシートにくるまれ、「〇月〇日〇時〇分〇〇地域で発見。〇才くらいで〇〇cm、焼死体、検死をお願いします」などと手書きで書かれた紙が張り付けてある。そして、それらの遺体の横を遺族と思われる人が、涙を流しながら自分の大切な人を必死で探しているのだ。

そのような極限状態の中で支援活動が続ける中、私は自分自身の精神状態が不安定になってくるのを感じていた。今までホスピスで人の死を一晩で3人位は看取ったことがある。しかし、今回は規模が違いすぎる。明らかに私のキャパを超えていた。

その揺れる気持ちを冷静に見つめ、また自分自身のリハビリのために私は本を書くことにした。それが朝日新聞出版社から7月に発売された『悲しむ力』である。おかげさまでメディアにも多数取り上げられ、多くの方から反響があった。本を読んでもくれた全ての方に、改めて感謝します。

合掌



石巻市 大川小学校前にて

4期目を迎えた寺ネット・サンガ

寺ネット・サンガ事務局長 青木和広

2期目に活動プランコンテストを行い、サンガの活動が主に「お寺やお坊さんと縁を結ぶ」という方向性に定まっていたのが3期目。実際に仏教ひとまわりツアーや模擬葬儀のイベントは盛会で（毎回約30名：一般参加の方44名と縁ができる）、定例会である坊コンにおいても各地からご参加頂いています。

サンガが縁で檀家になられた方、サンガが縁でビジネスが…、さらにはサンガが縁で結婚された方まで、メインの活動以外でも嬉しい縁結びの声を聞くことができました。

また、3期目の終りには中下代表の著書『悲しむ力』が出版され、その効果から様々な方がサンガに興味を持って下さり、一般の方の会員が増えてきたように思います。（現在会員数45名）

4期目も引き続き『仏教ひとまわりツアー』『模擬葬儀（仏事相談会 or 茶話会）』を中心に活動を続けて、さらには【エンディング】全般についても皆様と勉強していけたらと思っております。

年間のサンガへの応援費である会費と、イベント毎のご寄付で今期も良い活動をすることができました。事務局一同、皆様に心より感謝しています。これからもご協力をよろしくお願い申し上げます。



『坊コン』それは、坊さんと話せる日、坊さんに話せる場…。
 坊さんとコンタクトがとれる→坊コン、坊さんと飲みたい→坊さんとコンパ、どちらもあり。
 楽しく学び、人生に向き合うひととき、それが【坊コン】です。
 僧侶による10分程度の「プチ法話」、僧侶と参加者が一つのテーマで語り合う「坊コン談義」、
 各宗派の僧侶が同じテーマについて答える「坊コンパネル」、ここまでを会議室で。
 そして有志による居酒屋での懇親会。これが『坊コン』の流れです。
 毎回、午後6時30分から8時30分まで、日本橋の山川ビル5階で開催しています。
 昨年度の、「プチ法話」の要旨と「坊コン談義」のテーマを紹介します。
 どうぞ皆さんもご参加ください。

2010年 11月15日 (月)	プチ法話 「通夜説法にて」 お通夜は旅支度のお手伝い。お経の一字一字が仏さまのもとに行く旅支度になるのです。	大田区 日蓮宗 永寿院住職 吉田尚英
	坊コン談義「坊コンしませんか？—お坊さんと話せる日—」	
12月13日 (月)	プチ法話 「大丈夫！」 迷っていても帰る場所はある。仏さまは「大丈夫だよ」と呼び掛けてくれています。	平塚市 浄土宗 浄信寺住職 吉田健一
	坊コン談義「お坊さんって何？」	
2011年 2月15日 (火)	プチ法話 「信仰のありがたさ」 人生のどん底で信仰に目覚め、この世は美しいと思えるようになりました。	川口市 日蓮宗 法華経を学ぶ会主催 大熊慈照
	坊コン談義「死んだらどうなるの？」	
4月19日 (火)	プチ法話「発菩提心」 なんとなく僧侶になった私が、お寺の看板を背負っているうちに教えられたこと。	大阪市 高野山真言宗 興善寺住職 青木隆興
	坊コン談義「災害と祈り」	
6月10日 (金)	プチ法話 「大丈夫か？」 想定外の出来ごとに出くわしたとき、仏さまは「大丈夫か？」と呼び掛けてくださいます。	八王子市 浄土真宗本願寺派 延立寺住職 松本智量
	坊コン談義「何故サンガに来たの？」	
8月24日 (火)	プチ法話b「悲しむ力」 被災地では誰もが手を合わせます。誰もが仏性を持っていると感じられる場所でした。	寺ネット・サンガ代表 真宗大谷派 中下大樹
	坊コン談義「私と仏壇」	



坊コン会場 「ウィズビジネスプラット」 東京都中央区日本橋 3-3-3 山川ビル 6階

TEL (03)5201-3883 fax (03)5201-3712 mail info@wissquare.jp

交通 ●JR 東京駅八重洲北口 徒歩3分 ●東京メトロ 銀座線、東西線、都営地下鉄浅草線 日本橋駅 徒歩3分

仏教ひとまわりツアー ダイジェスト

第1回
日蓮宗永寿院
1月15日(土)

住職の法話「お題目とお墓」・プチ修行「唱題行」 永寿院住職 吉田尚英
法華経と日蓮聖人の教えの基本を「いつでも」「どこでも」「だれでも」というキーワードで語り、「南無妙法蓮華経」と唱え、お題目を味わっていただきました。



模擬葬儀「おくられびとによる納棺体験学習」

納棺の作法を体験学習して、How to「昔からそうやってきた」ではなく、Why「なぜそれをおこなってきたのか？」を、これからも伝えたいと意気込みを語りました。

第2回
曹洞宗正山寺
3月5日(土)

住職の法話「坐禅と問答」・プチ修行「坐禅」 正山寺住職 前田宥全
一瞬一瞬移り変わる心の動きを一つ一つ追いかけるのではなく、流れのままに任せ、とらわれず、真実のあり方を見極める道が禅の修行です。とにかくまずは坐ってみましょう。



模擬葬儀「お坊さん！このお焼香の仕方間違ってますか？」

お焼香の作法や形にとらわれて、心がおろそかになっていませんか？あなたの真心を香りに乗せて、供養の心をお届けしましょう。

伽羅や白檀など高価なお香の聞き比べもしました。

第3回
浄土宗浄信寺
5月14日(土)

住職の法話「大丈夫！」・プチ修行「念仏」 浄信寺住職 吉田健一
すべての人が救われる易行であるお念仏。「ただ一向に念仏すべし」は、「生きていても大丈夫」という法然上人のメッセージ、そしてその言葉が力を持つのは、それが仏さまの本願だからです。



模擬葬儀「どこまで安くできるか！テラネットよしだ」

葬儀の簡素化が進み、「どこまで安くできるのか？」という消費者の声が聞こえてきます。葬儀とは一体何か？という本質を捉え、最小限度欠かせない物を提示しました。

第4回
浄土真宗延立寺
7月30日(土)

住職の法話「否が応でもつながっている」
プチ修行「Pちゃんを食べる？食べない？」 延立寺住職 松本智量
「南無阿弥陀仏」と念仏を唱えていると「大丈夫か？」と阿弥陀仏の呼びかけが聞こえませんか。念仏と共に、思い込みをほどくが念仏修行です。



模擬葬儀「各宗派の葬儀について」

お葬式って何をしているのかわからないという方のために、各宗派の僧侶がそれぞれの葬儀の特徴を語りました。故人を送り、遺族と共に悼み、仏に祈る形は各宗派様々ですが、真剣に取り組む姿勢が伝わりました。

第5回
真言宗円東寺
9月3日(土)

住職の法話「マンダラ世界へようこそ」「声明ライブ」・プチ修行「阿字観」
円東寺住職 増田俊康
世の中をあまねく照らす大日如来の慈悲を表す「胎蔵曼荼羅」と智慧を表す「金剛界曼荼羅」、お互いに関係しあって存在している世界を表します。



模擬葬儀「各宗派仏壇比較」

各宗派の僧侶が仏壇の特徴を語りました。仏壇は仏さまをお迎えする場所、亡き方と語り合う場所、自分を見つめる場所という思いは、各宗派に共通するものでした。

宗派を超えたお寺のネットワークを生かした「縁結び」の場が「寺ネット・サンガ」です。まずは昨年度の「仏教ひとまわりツアー」で訪れた寺院を紹介します。誰もが参加できる行事・イベントもありますので、ホームページ等を参考にお気軽にお問い合わせください。まだ十分にネットワークが広がっているとはいえない状況ですが、「ツアー」のふたまわり目を企画しながら、「寺ネット」を広げていきたいと思えます。どうぞご期待ください。

浄土宗 浄信寺

住職 吉田健一
〒146-0082
神奈川県平塚市長持 337
TEL・fax(0463)32-5796



Mail info@jyoushinji.net
HP <http://www.jyoushinji.net/>

「お寺と御縁がない」「どこに相談すれば良いのかわからない」という方々のために、「一処廟」という永代供養廟と「えにしの会」を設立し活動しています。

日蓮宗 永寿院

住職 吉田尚英
〒146-0082
東京都大田区池上 1-19-10
TEL(03)3751-0533・fax(03)3751-0556
Mail eijun@nifty.com
HP <http://eijuin.jimdo.com/>



日蓮宗大本山「池上本門寺」の塔頭寺院。境内に弥生時代の遺跡・古墳・江戸大名墓あり。池上の歴史と自然から「いのち」について学ぶガイドツアーを受付けます。

浄土真宗本願寺派 延立寺

住職 松本智量
〒193-0802
東京都八王子市犬目町 681
TEL(042)654-2429・fax(042)654-6930
Mail matsu@ayus.org
<http://homepage2.nifty.com/enryuji/>



迷いや悩みの中から悟りに導いてくださる阿弥陀仏の働き＝他力を感じ、念仏と共に生きる「他力本願に生きる寺」です。

曹洞宗 正山寺

住職 前田有全
〒108-0073
東京都港区三田 4-8-20
TEL(03)3452-3574・FAX(03)3452-3952
Mail info@shosanji.jp
HP <http://shosanji.jp/access.html>



「あなたのお話 お聴きします」とポスターを張り、住職との対話形式の相談活動をしています。完全予約制、無料、秘密厳守です。

真言宗豊山派 円東寺

住職 増田俊康
〒270-0137
千葉県流山市市野谷 563-1
TEL・fax(04)7150-1313
Mail <mailto:ms48@tbu.t-com.ne.jp>
HP <http://entoujide.gozaru.jp/>



大道芸人でマジシャンでもある住職のもと、写経やフリーマーケット、ヨーガやラジオ体操、小学生のお籠もり会など、大人も子供も楽しく集うお寺です。

一般会員や坊コンの参加者にも活動内容をご理解いただけるように『寺ネット・サンガ通信』をリニューアルしました。「仏教ひとまわりツアー」や各寺院の活動を紹介など、社会と寺の縁結びとなるように情報発信をしていきます。